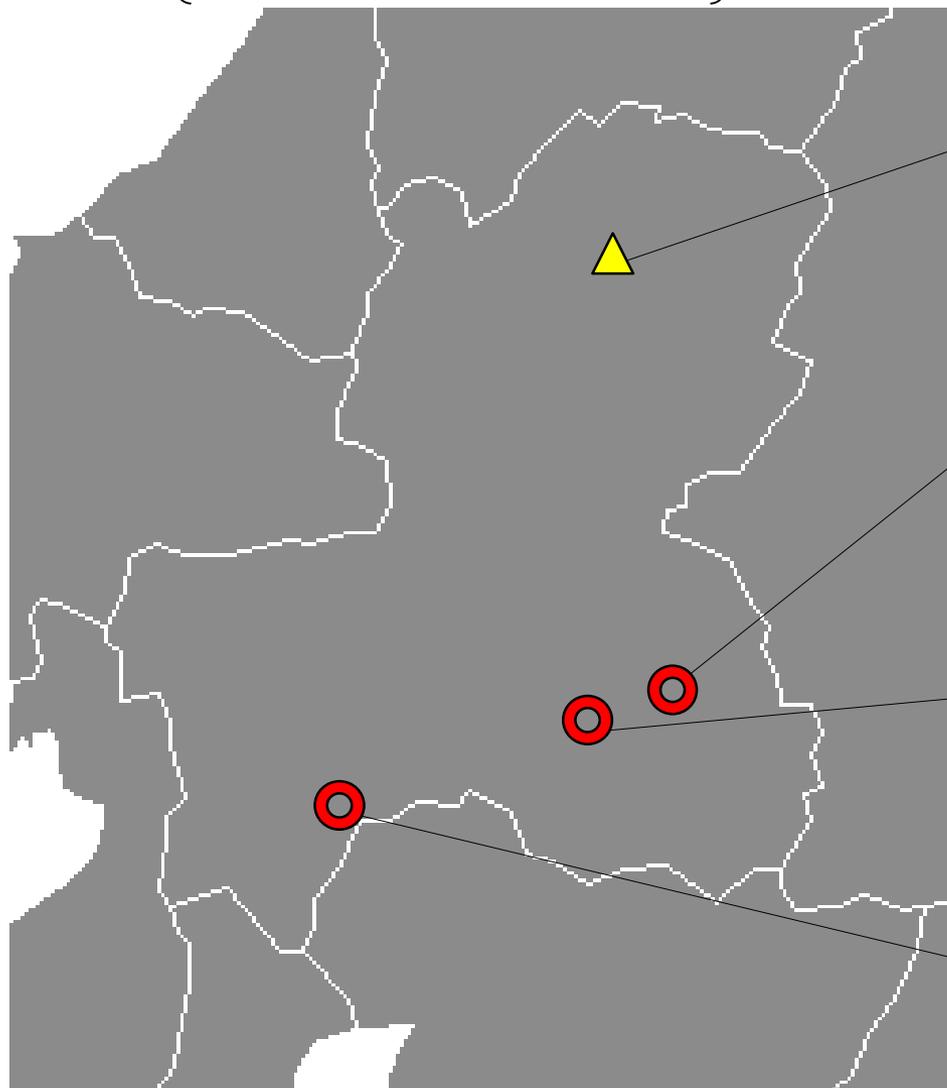


岐阜県における 木質バイオマス発電所の 稼働状況と燃料材の需給状況

岐阜県内で稼働中の木質バイオマス施設

○ 稼働中 ▲ 稼働予定



◆ 飛騨高山グリーンヒート合同会社
・H29稼働
・発電規模180kW
・1.87t/年(ペレット) ※原木換算値

◆ 森の発電所(森林資源活用センター)
・H16稼働
・発電規模 600kW
・18,000t/年(製材端材等)

◆ 川辺バイオマス発電(株)
・H19稼働
・発電規模 4,300kW
・70,000t/年(建築廃材等)

◆ (株)岐阜バイオマスパワー
・H26稼働
・発電規模 6,250kW
・90,000t/年(未利用木材等)

(株)岐阜バイオマスパワー

○全体計画

- ・ 所 在：岐阜県瑞穂市牛牧758番地
- ・ 総事業費：約26.7億円
- ・ 事業期間：H25～H26
- ・ 事業主体：発 電：(株)岐阜バイオマスパワー
燃料供給：(株)バイオマスエナジー東海
- ・ 整備施設：発電施設6,250kW（一般家庭11,000世帯分）、チップ製造施設等
- ・ 木材使用量：約9万m³/年
（内訳 未利用木材約6万m³
一般木材約3万m³）

○燃料供給内訳

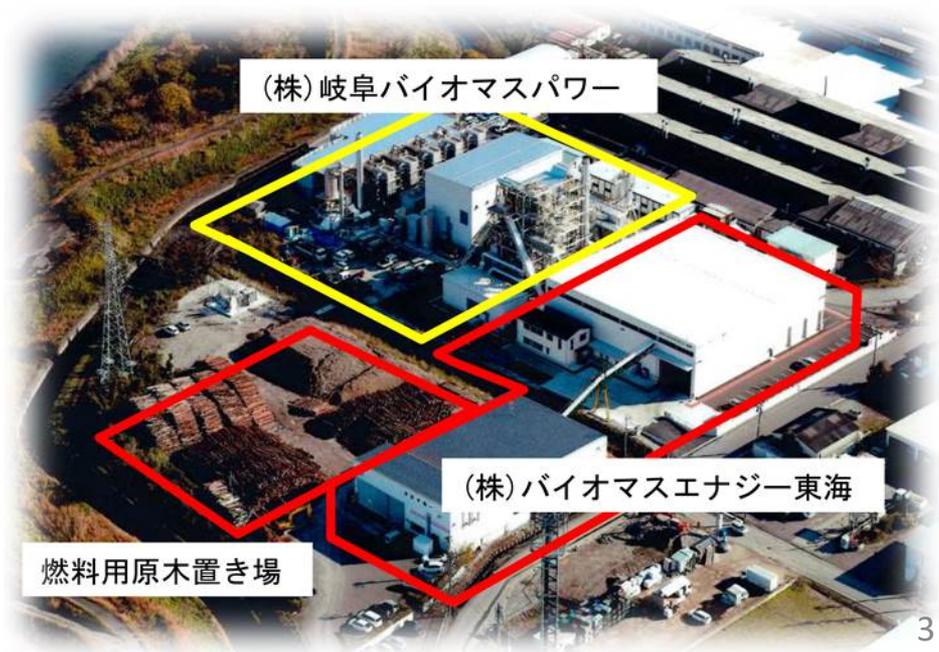
【H27実績】

- ・ 未利用木材率 49.2%
- ・ 一般木材率 50.8%

【H28実績(1月末現在)】

- ・ 未利用木材率 68.1%
- ・ 一般木材率 31.9%

※H28はほぼ計画通り



岐阜県周辺のバイオマス施設

◆(株)グリーンエネルギー北陸
 ・H27稼働
 ・発電規模 5,750kW
 ・57,300t/年(未利用木材等)

◆(株)福井グリーンパワー
 ・H28稼働
 ・発電規模 7,000kW
 ・75,000t/年(未利用木材等)

◆敦賀グリーンパワー(株)
 ・H29稼働
 ・発電規模 37,000kW
 ・150,000t/年(未利用木材等)

◆いぶきグリーンエナジー(株)
 ・H27稼働
 ・発電規模 3,550kW
 ・46,000t/年(未利用木材等)

◆(株)グリーンエナジー津
 ・H28稼働
 ・発電規模 20,100kW
 ・15,000t/年(未利用木材等)

◆三重エネウッド(株)
 ・H26稼働
 ・発電規模 5,800kW
 ・57,000t/年(未利用木材等)

◆(株)中部プラントサービス
 ・H28稼働
 ・発電規模 6,700kW
 ・65,000t/年(未利用木材等)

◆(株)輪島ブルーエナジー(未利用木材)
 ・H28稼働 ・発電規模 3,000kW ・50,000t/年

◆いづなお山の発電所①・②
 ・①H17(②H26)稼働
 ・発電規模 1,300(1,500)kW
 ・①150,000(②20,000)t/年
 (①製材端材、②未利用木材)

◆エア・ウォーター(株)
 ・H28稼働
 ・発電規模 1,900kW
 ・20,000～30,000t/年(未利用木材等)

◆ソヤノウッドパワー(株)
 ・H29稼働
 ・発電規模 14,500kW
 ・180,000t/年(未利用木材等)

◆かぶちゃん発電(株)
 ・H27稼働
 ・発電規模 360kW
 ・3,630t/年(未利用木材)

◆サミット半田パワー(株)
 ・H29稼働
 ・発電規模 7,500kW
 ・600,000t/年(輸入材チップ等)

◆中部電力(株)
 ・H34稼働 ・発電規模 107万kW
 ・約500,000t/年(ペレット)

岐阜県庁業務資料
 (聞き取り等による)
 2017.3月1日現在

岐阜県における課題認識

◆木材（用材、燃料材）の安定供給

- ・隣県の木質バイオマス発電施設との競合

※特に、今後稼働を開始する（大型の）発電施設

- ・合板用木材等への影響（燃料用材価格の高騰）

◆その他

- ・「発電利用に供する木質バイオマスの証明のためのガイドライン（林野庁・平成24年6月）」

※認定団体は認定事務のみ。フォローアップは難しい

※過去認定分は指導やチェック困難（罰則規定も無い）

岐阜県における木材生産現況

◆木材生産実績

○第2期岐阜県森林づくり基本計画 木材(丸太生産量実績/万m3)

年度	H22	H24	H25	H26	H27	H28
目標	(基準年)	37	39	42	45	50
実績	32.5	36.3	36.8	38.1	43.8	
達成率	84%	66%	55%	90%	97%	

※H26、27は木質バイオマスを含めた生産量

◆県内伐採専門チームの分析結果 ※岐阜県調査結果より

○年間生産量上位30%が年間生産量の50%を生産

※増産対策は中小規模経営体の規模拡大がポイント
(移動式チップー機等の導入促進、中間土場対策等)

※他方、バイオマス需要中心の増加は木材価格を低落